

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 都整-08 交通安全施設整備事業									
主管課	道路課				関連課					
分野名	道路整備									
目標 (目標値)	安全な交通を確保し、事故防止を図る。									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯				
	事業の対象者数									
運営資源状況	決算値(千円)	15,497		28,426		21,260		平成26年度、道路 課人件費: 8,347,624円		
	(国・県)	4,277								
	(負担金等)									
	(一般財源)	11,220		28,426		21,260				
	人員配置数	2.4人		2.3人		2.3人				
	人 件 費(千円)	20,034		19,214		20,526				
	協働のパートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	35,531		47,640		41,786				
	市民1人当りの経費(円)	200		269		236				
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
交通安全施設整備事業の達成率	○	目標値	20箇所	20箇所	20箇所	30箇所	20箇所			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	21箇所	29箇所	45箇所	17箇所				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
交通安全施設維持事業	4,293	交通安全施設維持事業	4,784	今後の 方向性	B	理由 ・手法	道路ラインの補修等を行い、交通事故の防止を図る。
交通安全施設整備事業	11,204	交通安全施設整備事業	34,459	今後の 方向性	B	理由 ・手法	交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保する。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	事故防止対策及び交通の円滑化を図るため、交通安全施設の整備は急務であるが、道路幅員等の制約がある中での対応には限界がある。												
課題解決のための取組	現場状況にあわせた、実施可能かつ有効な対策を実施したことにより、交通の円滑化及び事故の抑止が図られた。						取組の結果	□解 決 ■未解決					
未解決の課題	市民からの要望件数は多く、また、要望内容は多岐にわたるため、全ての案件について完了には至っていない。												
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	交通の円滑化や安全性の確保について、交通安全施設の整備改修に努めていく。						A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			➡ B			
							※□事業完了						

評価者名

道路課担当課長

森 明彦

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
交通安全施設維持事業	道路ラインの補修等を行い交通事故防止を図った。					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
		878	カラー舗装等維持修繕料	2,000	1,675	○	○	○	○
		878	ガードレール塗装等維持修繕料	450	448	○	○	○	○
		878	道路ライン等設置業務委託料	2,200	2,170	○	○	○	○
※ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
交通安全施設整備事業	交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保するとともに、スクールゾーンの安全対策を実施した。市道059-000号線外の交通安全対策施設工事を行った。市道046-000号線外については、年度内での完了が困難なため、翌年度へ繰越しを行った。市道055-000号線の交通安全施設整備工事を行った。					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
		879	交通安全対策施設工事請負費	9,500	7,777	○	○	○	○
		879	交通安全対策工事工事請負費(翌年度への繰越明許)	11,500	0	○	○	○	○
		879	交通安全施設整備工事請負費	5,500	3,427	○	○	○	○
※ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ 事業完了									